

「チョコちゃん人形」の作り方

担当：2班

7月の工作会では、NHKの人気番組、「チョコちゃんに叱られる」のチョコちゃん人形を作ります。時間の関係で、お供のキョエちゃんは、自宅での製作になるかもしれません。



◆チョコちゃん

・材料

- 顔：センダン(直径30～35mm、長さ35mm) 胴体：センダン(直径20から25mm、長さ25mm)
腕：センダン(直径6～7mm、長さ20mm、2本)、手：ナンキンハゼの実
脚：センダン(直径6～7mm、長さ22mm、2本)、足：黒いヒマワリの実
目：カボチャの種(白目)、スイカの種(黒目)、メロンの種(まぶた)
唇：ドウダンツツジの葉など 眉毛：シュロ、ボタン：アカメガシワ、ヨウシュヤマゴボウの実など

◆製作手順

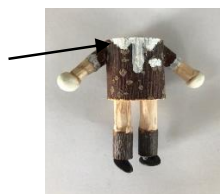
【 1 】 顔

- ①センダンの表皮に顔の輪郭を下書きし、顔の部分の表皮をカッターで剥がす。
- ②表皮を剥がした顔の部分は、彫刻刀や、細かいサンドペーパーを使って滑らかに仕上げる。
- ③頭頂部⇒別にはがしたセンダンの皮を接着する。(中に多少のティッシュを入れふくらみをもたす。)
- ④目⇒日本カボチャの種(表面は白い塗料が塗られている。)を裏表2枚に剥ぎ、上側(まぶた)に、メロンの種、黒目の部分に、カットしたスイカの種を接着する。
- ⑤唇⇒ドウダンツツジの葉などを、適当にカットして貼り付ける。
- ⑥眉毛⇒シュロを適当な長さにカットして貼り付ける。



【 2 】 胴体

- ①胴体の襟として、白い紙を切り、貼り付ける。 <襟の部分と、シャツの一部は白い紙を切って貼り付ける。>
- ②同様に、胸元の部分に約5mmの紙を貼り、上からボタンとして、アカメガシワの種を接着する。
- ③顔と胴体は、両方に約2.3mmの穴を開け、爪楊枝を使って接着する。



【 3 】 腕(手)、脚(足)

(3)-1 腕(手)

- ①腕の片端(胴体への取り付け側)は約60度にカットし、先端側は皮を剥がし、境目に、約3mm幅の白い紙を巻き付ける。(衣服の一部)
- ②胴体の取り付け部は、1mmの穴を空け、細い竹串とボンドで、胴体と接着する。
- ③手の先は、ナンキンハゼの実を接着する。

(3)-2 脚(足)

- ①足の胴体との取り付け側の皮を剥がす。
- ②脚の胴体取り付け側に、1mmの穴を開け、細い竹串を用いて胴体と接着する。
- ③脚の先に黒い、ひまわりの種を接着する。
- ④脚の裏側から、約1mmの穴を開け、細い竹串を用いて、ベース板に固定(接着)する。



【 4 】 その他

- ①完成したチョコちゃんをベース板に接着する。(この場合、1本だけでも、足の裏から細い竹ひごを入れて組み立てておくほうが、安定する。)

②ベース板の上に、「ボート、生きてんじゃあねえよ！」の旗を立てる。

◆キョエちゃん

・材料

顔、胴体 : ムクロジの実

くちばし、羽 : メロンの種、目 : 麦(1/2カット)、目玉:ヨウシュヤマゴボウ

尻尾 : カボチャの種、脚: ツマヨウジ、頭毛 : シュロ、止まり木:竹の枝

◆製作手順

①胴体に4か所の穴を開ける。(脚部は、2.3mm、他は1mm程度)

腹部に脚のピン挿入部2か所、止まり木挿入部1か所、頭部との連結部1か所。

②頭部に2か所の穴を開ける。(直径1mm程度)

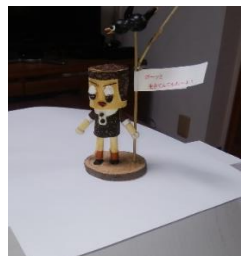
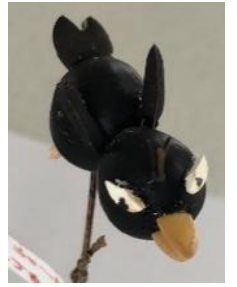
胴体との連結部1か所、頭毛差し込み部1か所。

③頭部と胴体部を直径1mmくらいの竹串を挿入して接着する。

④くちばしの部品意外は、黒色マジックインクで黒く塗りつぶしておく。

⑤部品を各部に接着する。

⑥ベース板に止まり木を接着する。



できあがり！